

大学無償化へ

高校、大学、専門学校の費用負担を抜本軽減
奨学金返済の支援、給付型奨学金の拡充を

「働く環境の改善」、「医療や介護の将来不安払しょく」、そして「教育費負担を軽減」してこそ日本の未来は切り拓けます。

子どもと教職員にゆとりを

教員が子ども達に向き合う「ゆとり」をつくるため、教員の業務軽減と抜本的な教員増を進めます。教員志望の若者を支援します。

学校統廃合より老朽化対策こそ

文科省が進める「学校統廃合」は見直しさせます。子どもには遠くの大きな学校より近くの小さな学校が大切です。少人数学級を今こそ進めましょう。

教育に情熱！元小学校教員 **日本共産党**

池田 公三 いけだ こうぞう

前福生市議会議員
東京25区予定候補

「基地のまちから平和のまちへ」 粘り強く取り組んできました

私は福生に住んで47年、福生市議として3期12年活動し、福生市を「基地のまちから平和のまちへ」と訴えてきました。この間、人口密集地に囲まれた横田基地は飛行訓練や降下訓練の基地、そしてミサイル発射指令基地へと基地機能を強化し、今や「もっとも危険な基地」に変貌してきました。

市議会でのこの問題を訴えると、市長は「防衛は国の専権事項」と繰り返しています。それならば、国を変えるしかありません。

石破首相は軍事政策に突出し 軍事同盟の拡大を狙っています

軍事ブロックより 平和の枠組みを

国民の命を守るためには「勇ましい」対策よりも、外交による交渉や経済協力の方が効果的です。

軍事基地の被害 から国民を守る

オスプレイの飛行再開、PFASの漏出など基地の被害が国民を脅かしています。これらの対策は国の責任ですぐにも実施させます。



横田基地周辺で急旋回を行うオスプレイ（写真提供：羽村市平和委員会）

「裏金」追及の先頭に立つ！

教育に情熱！

小学校教師として32年、教育の国家統制の流れに抗して、一人ひとりの子どもを大切にする教育に取り組み、保護者や教員仲間と力を合わせてきました

福生市で中学校給食がついに！

教員退職後は福生市議会議員として、政治の分野から子どもたちの学習条件改善のために努力しました。「福生市にも中学校給食を」の市民運動で広がった声を毎議会でねばり強く発言し、7年前についに実現させることが出来ました。

給食無償化を追求し実現！

中学校給食実現後は、「今度は給食無償化を！」と声をあげました。当初は「できるわけがない」との声もありましたが、粘り強く取り組み、ついに今年度、福生市で実現し、さらに東京都内で無償化が大きく広がっています。

自民党政治を終わらせてこそ

給食無償化に背を向ける日本政府は、OECD諸国では教育予算の割合がもっとも低い「教育予算後進国」です。国が力を入れれば、高校、大学、専門学校の学費を無償化し、奨学金制度の充実や返済の支援、先生を増やすことが実現できるのです。

裏金を懐に入れ、アメリカや財界の顔色ばかりを見る自民党政治を終わらせ、子どもたちの未来を切り開きましょう！

市民と野党の共闘を貫く

10年前、安倍政権が憲法違反の安保法制を強行した後、「市民と野党の共闘」の声が全国に広がりました。私は日本の政治を国民本位に変えるには、この道しかないと確信しました。この道を貫く日本共産党の力を伸ばすため、全力を尽くします！

東京から国政へ！



田村智子 宮本 徹 谷川智行 坂井和歌子 伊藤和子

池田 公三

- ▶ 1949年北海道栗山町生まれ ▶
- 1972年北海道大学経済学部卒 ▶ 三菱自動車工業(株)本社資金部に勤務 ▶
- 1977年から小学校教諭、2009年に定年退職 ▶ 2011年から3期12年間、福生市議会議員 ▶ 憲法九条・福生市民の会代表、横田基地撤去を求める西多摩の会世話人 ▶ 趣味: ギター、囲碁、園芸

池田公三 OfficialSite

教育に情熱！



電話 042-533-5153

E-mail nishitamajcp@gmail.com

現行の保険証は存続を！

年金、介護、医療、気候変動…
日本共産党の政策をぜひご覧ください

#比例は **日本共産党**

